

令和8年9月28日

那賀医師会 会員各位

那賀医師会

地域医療担当理事 家田 淳司

令和8年度 第6回公立那賀病院との合同勉強会のご案内

公立那賀病院との合同勉強会を下記のとおり行います。ご多忙中とは存じますが、多数のご参加をお願い致します。

記

日 時：令和8年10月8日（木）午後4時から

場 所：公立那賀病院 北別館 1階講義室

演 者：公立那賀病院

産婦人科 實森 昇子 先生

演 題：「骨盤臓器脱と排尿障害について」

要 旨：

骨盤臓器脱（pelvic organ prolapse; POP）は、骨盤内臓器を支持する靱帯や筋膜、筋肉の脆弱化により、膣から骨盤内臓器（子宮、膀胱、消化管など）が下垂・脱出する状態である。膣管や骨盤内臓器の下垂や脱出による外陰部の不快感だけではなく、排尿、排便、性機能障害など、様々な症状を呈し、QOLを損なう疾患である。POPの発症には、加齢や妊娠・分娩、肥満、便秘、職業（重労働）など様々な要因が関与しているとされる。高齢者に特に多くみられることから、65歳以上の人口が2021年に29.1%となった本邦では、POPの治療を要する患者は今後さらに増加することが予想される。

一方で、排尿障害やPOP症状は「恥ずかしい」「相談しにくい」「何科で相談すれば良いか分からない」などの理由から受診できていない患者が多いのも現状である。

POPの病態、排尿障害との関連、治療法などについて自験例を交えながら説明させていただきます。

※この勉強会は日本医師会生涯教育講座：1単位

カリキュラムコード：（65：排尿障害）を申請中です。

※お手数ですが、B会員の先生方にもご案内下さいますようお願い致します。